

令和2年度はコロナに振り回された一年でした。保護者の皆様には感染防止へのご理解とご協力および大幅な行事変更への冷静な対応に心から感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。

今年度は、休校措置、部活動の大会中止および大学入学共通テスト実施内容の変更などにより、それまでの学習や部活動における積み重ねを大きく狂わせることになり、生徒たちの不安を募らせることになりました。中には大きな喪失感に襲われ、希望を失いかけた生徒もいたのではないかと思います。申し訳ない気持ちばかりが浮かんできます。この後の人生の中で、この経験が生かされることを願うばかりです。

今年度における生徒たちの多方面での活動や成果を誇らしく思っていますが、課題もありました。学生の本分である「学習すること」において「将来を見据え目標を持って日々の学習に取り組む人」と「将来と真正面から向き合わず日々の学習から逃げている人」との差が顕在化しています。「将来、社会とどう関わり自分の夢を実現していくのか」という誰もが必要となるテーマに真摯に向き合ってほしいと思います。

また、他者に対する「心ない言葉」にも大きな課題が残った年でもあったと思います。一人ひとりの個性の違いを理解し、他者を尊重することを、また、たとえ顔が見えない相手に対しても、相手の心を想像しながら言葉を選ぶことを身に付けてください。

令和3年度の最優先の課題は、『学びに向かう力（主体的に自分の頭で考える）』の育成とします。生徒たちには、「振り返り」・「課題発見」・「具体的計画」・「継続的改善」を求めていきたいと考えています。生徒たちの大きな成長を期待しています。
(校長 杉浦外美夫)

【474人の更なる飛躍を祈ります】



3月2日、保護者約470名をお迎えして第73回卒業証書授与式が行われました。短縮化での実施となりましたが、厳粛な中にも温かみのある立派な式となりました。卒業生を代表して松田一朗さんに卒業証書が授与されました。卒業生は、校長先生、後援会会長の榎本様から祝福を受け、未来への希望を胸に学び舎を巣立っていきました。



送辞：曾谷 桃子さん



答辞：岡本 佳音さん

— — — — — — — — — —
開式の辞
卒業生答辞
在校生送辞
祝辞
学校長式辞
卒業証書授与
校歌
国歌
開式の辞
式次第

【表彰者紹介】

3月1日には、前日行事として表彰式および華道免許状授与式が行われました。

- 一か年皆出席賞（196名） 代表 酒井 菜月
- 三か年皆出席賞（90名） 代表 宮村 真由
- 日本私立中学高等学校連合会会長賞 松田 一朗
- 生徒会特別功労賞 ソフトボール部 長田ひまり
杉本湖々奈
竹田ののか
中崎 桃瑚
- サッカー部 藤田 隼矢
- 生徒会功労賞（75名） 代表 山田いづる
- 生徒会努力賞（24名） 代表 竹村 柚葉
- ロータリーガバナー賞 橋爪 梨里
- 華道免許状授与（108名） 代表 出村 真鈴

卒業生からの卒業記念品として、プロジェクター関係一式が贈呈されました。これからの授業で大いに活用させていただきます。

在校生から卒業生へは、卒業証書ホルダーと印鑑が贈られました。